



兵庫県立明石南高等学校
77回生年次通信 No.66
2024年3月1日発行

第76回卒業証書授与式が行われました

2/29(木)に76回生の卒業式が行われました。少し肌寒い日でしたが、大変立派な卒業式になりました。卒業生の皆さんの今後のご活躍を期待しています。77回生の皆さんも卒業まであと1年を切りました。来年も今年に負けない立派な卒業式ができるように、残された日々を充実させていきましょう。末田虎次郎さん(4組)の送辞原稿を以下に掲載させていただきます。大役ご苦労様でした。



送辞

冬の寒さが遠き春の香りを感じられる今日の良き日、明石南高校をご卒業されます七十六回生の皆様、本日はご卒業おめでとうございます。

七十六回生の皆様のご入学されてからはや三年が過ぎようとしています。入学したての頃は、これから始まる学校生活に夢を膨らませ、初々しい気持ちで入学式に臨まれたことと思います。

入学当初は、新型コロナウイルスの影響により、当たり前前の学校生活ができませんでした。二年間のマスク生活を強いられ、明南祭や体育祭、部活動なども思い描いていた学校生活とは違ったものとなったでしょう。

そんな制約の中でも何事にも前向きに取り組む先輩方は私たちの見本となり、常に私たち後輩を引っ張ってくださいました。

明南祭では先輩方が楽しそうに取り組んでいる姿や、みんなで一つのものを作り上げようとする団結力に心を打たれました。本番では、準備したことが実を結び、みんなを最高に楽しませる食品模擬店を提供してくださいました。

部活動では、どの部活に入ろうか迷っている私たちに明るい雰囲気でお誘ってくださいました。新しい環境に慣れていなくて、緊張していた私たちに友達のように近い距離で接し、導いてくださいました。

私は柔道部に入部しました。入部当初は、まったくの初心者で何も分からない私に先輩方は優しく、根気強く教えてくださいました。

技のかけ方も、受け身の取り方もすべて先輩方から学びました。

初めての公式戦の日は試合会場の張りつめた空気の中、対戦相手の気迫に押されて気持ちで負けそう

になっていました。

その時、先輩方が教えてくださった試合での立ち回りや、技を出すタイミングなどを思いだして無事に勝つことができました。その後の練習ではさらに気合が入り成長につながりました。

コロナの影響で、公式試合や合宿がなくなったり、練習に制限がかかったりしました。目標を見失ってしまい、やる気が出なくてモチベーションが上がらないときもありました。そんな時、先輩方はいつも声で、プレーで、背中であなを優しく、時には厳しく引っ張ってくださいました。

私は、一年生の途中から生徒会に入りました。そんな私を先輩方は快く受け入れてくださり、すぐに溶け込むことができました。

生徒会ではみんなの学校生活が、より過ごしやすくなるように、校則の見直しについて意見を出し合いました。意見がぶつかり、対立してしまうことも何度もありましたが、明南を良くしようとする同じ気持ちを持つ者同士、話し合いをすることの大切さを学びました。

今年度はコロナによる制限を受けない明南祭でした。昨年度のを踏襲することができず、一から作り上げるのが大変でしたが、みんなに楽しんでもらえるようなプログラムができ、最高の明南祭にすることができました。

私たちも先輩方を見習い、明南をさらに素晴らしい学校にできるようにこれからも頑張っていきたいと思います。

行事だけでなく「夢実現」に向けて取り組む先輩方の姿にも心を打たれました。

日が暮れてからも、自習室の机に向かって黙々と勉強している姿や、放課後に緊張した面持ちで先生方と面接練習に励む姿には進路を実現する大変さ、努力を怠らないことの大切さに気づかされました。

先輩方と過ごした日々は、私たち後輩にとって何物にも代えがたい大切な思い出ばかりです。

先輩方は私たちにとって憧れであり、目指すべき目標でもあります。先輩方から学んだ団結力や、何事にも努力し、前向きに取り組む姿勢を忘れず、先輩方が積み上げてきた素晴らしい明石南高校の伝統を受け継ぎ、さらに発展させることができるように私たちも走り続けていきたいと思っています。

先輩方の高校生活も今日で終わりを迎えようとしています。この卒業式を終えるとそれぞれ別の道を歩んで行かれます。その道の途中には、楽しいこともつらいこともあると思います。つらいとき、壁にぶつかったときは、明南で積み重ねた自ら考え、発信する力と、貴重な経験や、大切な思い出を糧に乗り越えていってください。

私たちを導いてくれた先輩方ならきっとできると思います。

私たちは、先輩方とこの学校でともに時間を過ごしたことを嬉しく、誇りに思います。本当にありがとうございました。

卒業生の皆様のご健康とより一層のご活躍をお祈りし、送辞とさせていただきます。

令和六年二月二十九日
在校生代表 末田虎次郎

77 回生明南スキル自己評価分析結果

1月に実施した明南スキル自己評価の分析結果です。定期的に自己評価をしていますが、各スキルでの自分の成長を実感できているでしょうか。

【傾向】

前年度2年次(76回生)1月と比較すると「3思考を深める」、「5協力する」、「6夢実現」はほぼ同傾向で横ばいですが、「6夢実現」はレベルIVがやや増加しています。前年度と異なるのは「4発信する」が前回の12月と比較するとレベルIも増えてはいるものの、レベルIVが増加して上昇傾向にある点です。

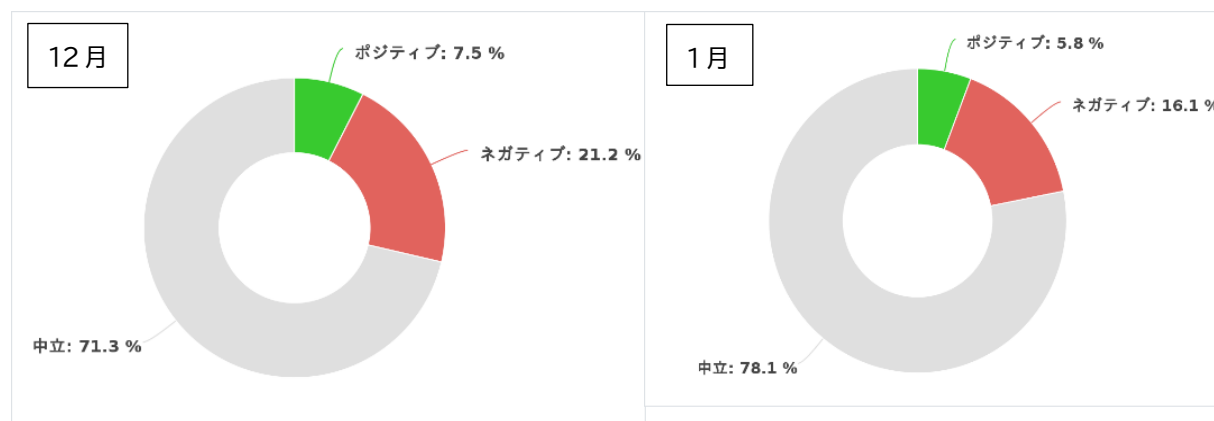
「1自立する」は前年度よりレベルIVの人数は少ないですが緩やかに上昇を続けています。「2知識を得る」は若干減少傾向だが前年度並みです。

【自由記述】

「将来に向けて」のように「将来」、「進路」、「テスト」と「向ける」が連動しています。そして「向ける」、「取り組める」が多用されていることから目的意識を持って行動する生徒が増加していると考えられます。また、「総合」の「発表」で「4発信する」は相当意識的に取り組めたと考えられます。

【記述のポジネガ分析推移】

12月と比較して、ポジティブ記述は微減、ネガティブ記述は大幅減となりました。毎回結果を見て思うのですが、ポジティブ記述が相変わらず少ないですね。皆さんが思っている以上に出来ていることもありますよ。ネガティブ記述がかなり減ったのは喜ばしいことです。前回のコメントで「3年次0学期にいくつ高いハードルを跳び越えられるか楽しみにしています。」と書きました。「跳び越えられた」人はネガティブ記述が減り、ポジティブ記述が増えたことと思います。4月からはよいよ3年次1学期。入試休みや春休みをはさみますが、進路実現に向けて一歩ずつ前に進んで下さいね。



部活動作品展・検定試験結果

◆写真部・松長夏希さん(4組) コンテスト入選

2/4(日)に行われたインターハイスクールカップ・フォトコンテストで松長夏希さん(4組)の作品『夢路をたどる』(右写真)が入選しました。おめでとうございます。今後ますますの活躍を期待しています。



◆英検2級合格おめでとう！

第3回英検A日程の可否発表があり、池水美咲さん(3組)、大瀬旦陽さん(5組)、稲垣来未さん(6組)、米田百陽さん(6組)、梅田悠也さん(7組)、向井優里さん(7組)の6名が2級に合格しました。おめでとうございます。これで2級合格者は8名になりました。2学期にも書きましたが、2級合格は国公立大学や関関同立等の大学を狙えるレベルです。自信を持って今後の英語学習に取り組んで下さい。楽しみにしています。個人受験の人はまもなく発表があります。結果がわかり次第藤田まで知らせて下さい。

2月の出欠状況

2月はのべ数で欠席者154名、遅刻者54名、早退者24名でした。授業日数が17日ありましたので1日平均9.1人の欠席になります。1月の平均(10.6人)より少し減りました。雨天の日に遅刻が増える傾向があります。いつもより時間に余裕を持って家を出るようにしましょう。進路実現に向けてより一層の健康管理をお願いします。

保護者の皆様へ

年度末考査が終わり、現在年度末の成績処理を進めているところです。年度末の成績不振(欠点)や出席不良があるお子様は追認考査受験・時間補充の必要があります。つきましては3/8(金) 午後に保護者同伴で来校いただき、諸手続きを行います。3/7(木)夕刻に保護者様に電話連絡させていただきます。ご多用のところ申し訳ありませんがご都合つけていただけるようよろしくお願いいたします。

また3/19(火)に就職希望生徒保護者会を開催します。就職希望のお子様を通じてすでに案内文書をお渡ししています。ご出席のほどよろしくお願いいたします。なお、就職に関する説明をお聞きになりたい場合は追加申し込み可能です。お手数ですがクラス担任までその旨お申し出下さい。